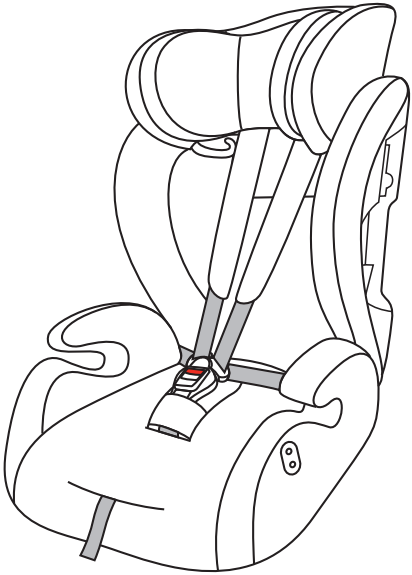
RECARO

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

取扱説明書　兼　保証書
INSTRUCTION MANUAL

Start J1



RECARO
ホームページ
ダウンロード版

本製品は、ヨーロッパ統一規則（UN R44/04 改訂）において認可された製品です。
汎用型（ユニバーサル）：質量グループ 1,2,3
お子さまの体重：9kg 以上～ 36kg以下の幼児・学童用

目　次

注意事項	1–4
各部の名称	5–6
お子さまの体重と適応条件	7
シートベルトの種類と注意事項	8–10
組立方法	11–12
カップホルダの取付方法	12
インナーパッドの取付方法	13
チャイルドシートモード(9kg～18kgくらいのお子さま)	14–20
ジュニアシートモード(15kg～36kgくらいのお子さま)	21–28
ブースターシートモード(22kg～36kgくらいのお子さま)	29–34
お手入れのしかた	34–38
保管/廃棄のしかた	39
製品仕様	40
保証書	41

注意事項

⚠ 危険

以下のような使用は、本製品の機能を果たさず、危険です。

●お子さまの体重と適応条件に当てはまらない場合は、使用しないでください。
●シートベルトや座席の種類等により、取扱説明書のとおりに本製品を固定できない場合は他の座席で使用してください。
●お子さまが本製品の上に正座をしない、中腰にならない、立たないよう注意してください。
●チャイルドシートモードで使用の場合、股パッド、肩パッド、肩ベルト・腰ベルトが正しく装着され、左右の差込タングがしっかりバックルに差し込まれ、抜けないことを確認してください。
●エアバッグが装備されている座席で本製品を使用しないでください。エアバッグの衝撃を受けると危険です。但し、サイドエアバッグのみの座席では使用できます。
●ジュニアシートモード ・ ブースターシートモードで使用の場合は、お子さまを座らせたときに車両のシートベルトが正しい位置に調節されているか必ず確認してください。
●車両に取り付けるときは、車両シートベルトを本製品の取扱説明書および本体表示の指示に従い、正しく通して取り付けてください。
●車両に取り付けるときは、必ず車両シートベルトで固定してください。ひもやロープなど、車両シートベルト以外のもので固定しないでください。

緊急時の脱出

●事故などの緊急時は、保護者の方がバックルボタンを解除し、肩ベルトと腰ベルトをはずして（ジュニアシートモード、ブースターシートモードの場合は車両シートベルトをはずして）速やかにお子さまを車外の安全な場所に脱出させてください。万一バックルが外れないときは、ハサミやカッターなどで肩ベルト・腰ベルトを切ってください。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

⚠ 警告

次のような使いかたは、チャイルドシートが本来の機能を果たさず、危険をまねくおそれがあります。

●肩ベルトや腰ベルトが緩んだり弛んだりした状態で使用しないでください。
ベルトが首などに巻き付き窒息するおそれがあります。ベルトは正しい長さに調節してください。「お子さまの座らせ方」参照

●バックルにゴミや砂、飲食物などが入らないよう注意してください。万一詰まって確実に差し込めない場合または解除しにくい場合は修理の必要がありますので、レカロ　スタートコールへ連絡してください。

●お子さまがバックルボタンを押してしまう可能性があります。使用中は差込タングがバックルからはずれていないことを確認してください。はずれていると本来の働きをしないばかりか、お子さまが落下したりベルトが首に巻き付き窒息したりするおそれがあります。

●お子さまが自分自身で肩ベルトから抜け出たりしないよう、保護者の方が注意を払ってください。はずれていると本来の働きをせず、さらにベルトが首に巻き付くおそれもあります。

●肩ベルトや腰ベルトに傷がついたときは使用しないでください。修理の必要がありますので、レカロ　スタートコールへ連絡してください。

●車両シートベルトに傷がある場合は、その座席で使用しないでください。

●衝突事故や本製品を落下させたときなど、1度でも強い衝撃を受けた場合は、外見上の破損がなくても使用を中止してください。

●本製品にお子さまが座った状態で持ち運ばないでください。

●ジュニアシートモードで使用の場合、必ずベルトガイドを使用してください。また、ブースターシートモードで使用の場合、必ず肩ベルトストラップを使用してください。使用しないと、車両シートベルトが肩からはずれて危険です。

●肩ベルトストラップは肩のすぐ上の高さにくるよう長さを調節し、車両シートベルトがお子さまの体に正しく合うようにしてください。

●ジュニアシートモード・ブースターシートモードで使用の場合、チャイルドシート固定機能付きシートベルトのときは、固定機能を作動させないでください。使用中にお子さまが強く締め付けられ、胸が圧迫され危険です。

●絶対にお子さまを車内に1人で放置しないでください。日差しの強い日は車内温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。また予期せぬ事故の原因になります。本製品を使用中は必ず保護者の方が同乗し、常に注意を払ってください。

次のような使いかたは、お子さまや同乗しているかたに危険をまねくおそれがあります。

●シフトレバーやパーキングブレーキなど、運転操作に支障をきたす場合は、後部座席に取り付けてください。
●2ドアや3ドアの車で後部座席に同乗する場合には、助手席には取り付けないでください。
●お子さまが座っていないときでも本製品は必ず車両シートベルトで固定してください。衝突時や急ブレーキをかけたときなどに車内に転がり、運転の妨げとなり危険です。

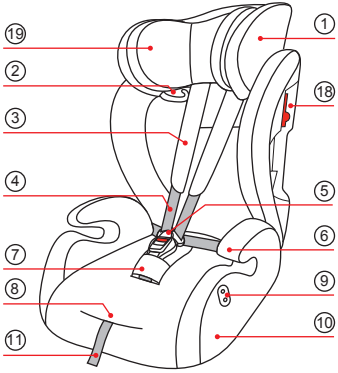
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

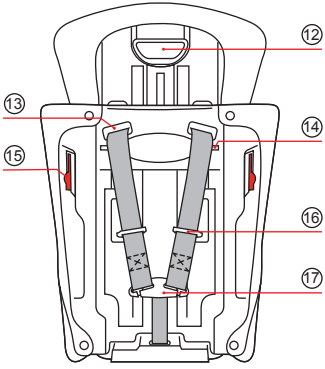
⚠ 注意

●直射日光が当たると、本体や差込タングの金具などが熱くなり、お子さまがやけどをするおそれがあります。日差しが強い日は屋内に駐車するか、本製品にカバーなどをかけてください。また、お子さまを座らせる前には本製品の各部を触ってみて、熱くないことを確認してから使用してください。
●走行中は本製品の操作や調節をしないでください。また、同乗している他のお子さまが本製品に触らないようにしてください。可動部分で指などを挟むおそれがあります。
●背もたれのみで使用しないでください。
●本製品を本書に記載されていない方法で使用しないでください。通常の椅子などとして使用すると、転倒してけがの原因となります。
●本製品を車両の座席可動部やドアに挟まらないように注意してください。
●本製品に純正品以外のカバーをつけたり改造したりしないでください。
●お子さまだけで乗り降りはさせないでください。必ず保護者のかたが乗せ降ろしをして正しく使用してください。
●お子さまへの負担を考え、1時間以上連続して使用しないでください。
●シートカバーなどの縫製品や、ウレタンなどのクッション材をはずして使用しないでください。また、本製品以外のものと取り替えたりしないでください。安全性能に悪い影響を与えるおそれがあります。
●車両の座席に、クッションや座布団などを敷いた上に本製品を取り付けないでください。本製品がしっかり固定されません。
●固定されていない物を車内に置かないでください。衝突時や急ブレーキの際にお子さまなどに当たり怪我を負うおそれがあります。
●肩ベルトや腰ベルト、背もたれだけを持って本製品を持ち運びしないでください。
●爪が伸びていたり付け爪をしていると、お子さまの乗せ降ろしや調節操作をする際に巻き込まれる可能性がありますので、十分注意してください。
●本製品を取り付けた車両の座席や内装には傷や跡、汚れがつく場合があります。
●本製品を風雨にさらさないでください。

各部の名称

●本体





①ヘッドサポート
②ベルトガイド
③肩ベルトパッド
④肩ベルト・腰ベルト
⑤バックル・差込タング
⑥アームレスト
⑦股パッド
⑧アジャスタボタン
⑨カップホルダマウント
⑩座面クッション
⑪アジャスタベルト
⑫ヘッドサポート調節レバー
⑬ハーネススロット
⑭高さ制限スイッチ
⑮ロックオフデバイス
⑯解除クリップ
⑰スプリッタプレート
⑱背もたれ
⑲インナーパッド

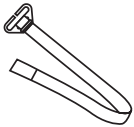
※一部モデルのみ付属しています

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

●付属品

- –カップホルダ

- –肩ベルトストラップ

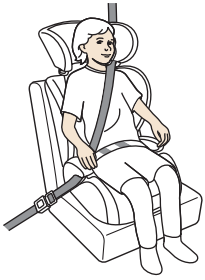
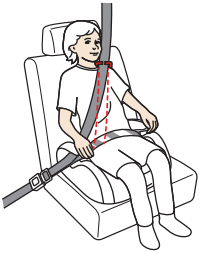


- –バックル収納袋

- –取扱説明書　兼　保証書

- –お客様登録カード

お子さまの体重と適応条件

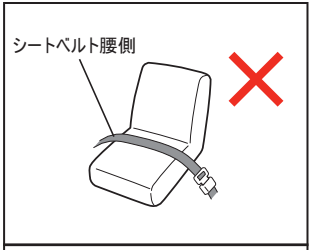
	チャイルドシートモード 体重：9kg以上～18kg以下 年齢：1～4歳ころ
	ジュニアシートモード 体重：15kg以上～36kg以下 年齢：3～12歳ころ
	ブースターシートモード 体重：22kg以上～36kg以下 年齢：6～12歳ころ

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

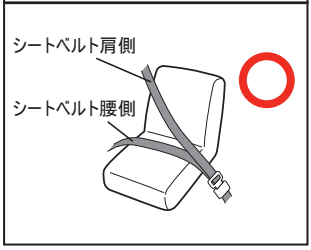
シートベルトの種類と注意事項

本製品は、車両シートベルトの種類により取り付け方が異なったり、取り付けられない場合があります。
本製品はUN規則No.16または、他の同等の基準に基づいて認可された3点式シートベルトを装備した車種で使用するのに適しています。

〈危険〉
必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。2点式シートベルトの座席では絶対に使用しないでください。本製品の機能を果たさず、危険です。



2点式シートベルト



3点式シートベルト

シートベルトの種類と特徴	チャイルドシートモード	ジュニアシートモード ブースターシートモード
ELR: ゆっくり引くと自由に出入りし、衝撃を感知するとロックする。	シートベルトをゆっくりと引きだし、取り付けてください。	シートベルトをゆっくりと引きだし、取り付けてください。
AELR: シートベルトを全て引き出した後で巻き戻すとALR機能がはたらき、必要な長さでロックする。(シートベルトを全て巻き戻すと解除される)	本製品の取り付けが終わったら、シートベルトを全て引き出した後ベルトを戻し、ALR機能をきかせてください。	ALR機能を解除してから取り付けてください。
NR: 巻き取り装置がないシートベルト。	本製品にあわせてベルトの長さを調節し、取り付けてください。	本製品にあわせてシートベルトの長さを調節し、取り付けてください。
NLR: 巻き取り装置はあるがロック機能のないシートベルト。		
ALR: シートベルトを引き出す途中で止めるとロックされる。		使用できません。

＊シートベルトの種類が不明な場合は、車両の取扱説明書を確認してください。

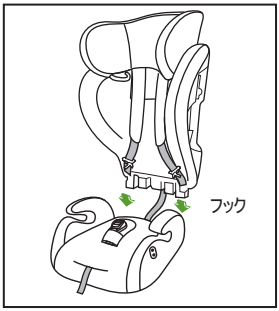
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

本製品は、安全性が高い後部座席でのご使用を推奨します。
※助手席での使用はエアバッグの有無に関係なく推奨いたしません。

取り付けできない座席

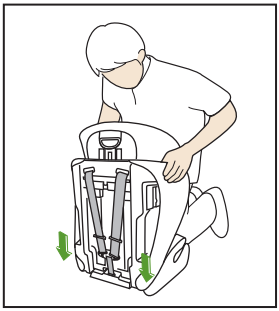
次の条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、その座席ではお使いいただけません。

●シートベルトの付いていない座席。
●2点式シートベルトの座席。
●パッシブシートベルト(自動シートベルト)の付いた座席。
●エアバッグ装備の座席。
…サイドエアバッグのみの場合には使用できます。
●シートベルトの取り付け幅が36cm未満の座席。
※シートベルトが座席の端にあたっているところから、バックルの付け根までの長さ。
●座面の奥行きが45cm未満の座席。
●座席の凹凸が極端で、取り付けたときに不安定になる座席。

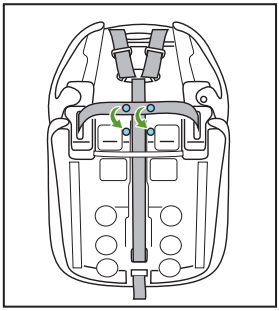


組立方法

パッケージを開き全ての部品が揃っている事を確認してください。
背もたれを持ち上げ、フックを座面クッションに挿しこみます。この時アジャスタベルトがねじれないようにしてください。

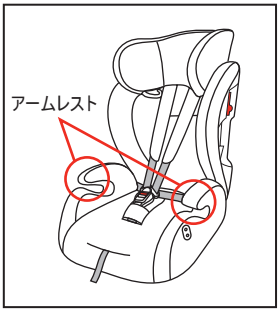


一度に押し込まず、左右片側ずつゆっくりと強く押し込みます。
※ベルトや差込タングを挟まないよう、注意してください。

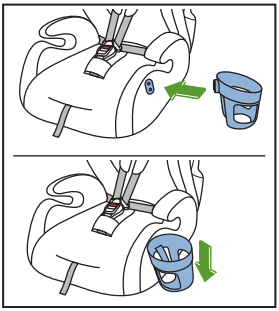


座面クッション後方にある腰ベルトの固定用ボタン(2箇所)を確実に留めます。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版



背もたれが正しく座面クッションに取り付けられている事を確認して下さい。
注：本製品を運ぶ時はアームレストをつかんで運んで下さい。
また運んでいる時や車に装着しない時は子どもをシートに座らせないでください。
お子さまがケガをしたり、チャイルドシートが破損するおそれがあります。



カップホルダの取付方法

カップホルダをシートの側面のカップホルダマウントへ差し込みます。

⚠ 注意: このカップホルダに熱い飲み物を入れないでください、やけどをする恐れがあります。
（最大重量0.5kg）

●シフトレバーやパーキングブレーキなど、運転に支障をきたす場合は助手席に取り付けないでください。

●車両の内装や座席の形状によってはカップホルダが干渉し、使用できない場合があります。
その場合はカップホルダを取り外してご使用ください。

●お子さまがカップホルダに体重をかけたり、無理な力を加えないようにご注意ください、破損する恐れがあります。

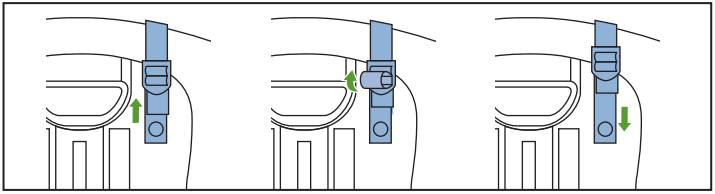
●カップホルダは全てのサイズに対応しているわけではありません、飲み物が安定していることを確認してください。

インナーパッドの取付方法 ※一部モデルのみ付属しています

●インナーパッドはチャイルドシートモードのときに使用できます。お子さまの体形に合わせて任意に使用してください。

1.インナーパッドのベルト先端にあるスナップボタンを背もたれの背面にまわしボタンに留めてください。

2.お子さまの体形に合わせ調整具でベルトの長さを調整してください。



RECARO
ホームページ
ダウンロード版

チャイルドシートモード（9kg以上～18kg以下のお子さま）

座席の準備

●本製品をしっかり固定させるために、車の座席を調節します。

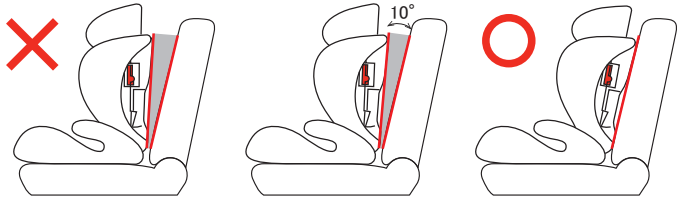
①座席のヘッドレストが取りはずせる場合は取りはずしてください。

②車両シートベルト取り出し口の高さが調節できる場合は、最下段に下げてください。

③本製品は前向きに置いてください。

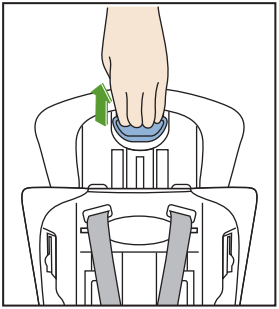
④本製品と車の座席背もたれとの間にすきまがなくなるように調節してください。

●車の座席背もたれがリクライニングできない場合は、本製品の背もたれの角度を調節し、車の座席背もたれとのすきまをなくしてください。

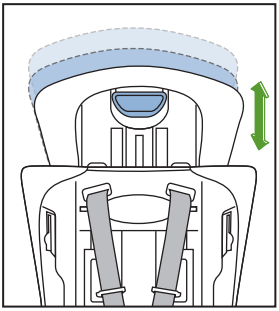


注意:
本製品のリクライニングは約10度の範囲で可動します。それ以上無理に倒すと破損する恐れがありますので絶対におやめください。

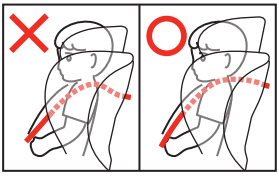
ヘッドサポートの調節



ヘッドサポート調節レバーを引き上げヘッドサポートの位置を調節します。
ヘッドサポートはそれぞれのモードごとに調節します。
チャイルドシートモードでは、ヘッドサポートの高さを最下段から3段目までの範囲で使用してください。



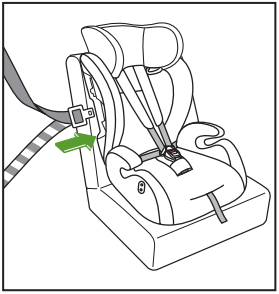
⚠ 注意: チャイルドシートモードではヘッドサポートを3段階で調節できます。
①解除クリップが高さ制限スイッチに左右とも差し込まれていない事を確認してください。差し込まれている場合は抜いた状態にします。
もし、ヘッドサポートが最下段から4段目以上(最上段から4段目まで)にある場合や動かない時は、一旦解除クリップを差し込み、最下段から3段目(最上段から5段目)にしたのち、再度解除クリップを抜きます。



②お子さまを深く座らせ、肩の高さよりすぐ上の位置に肩ベルトがくるよう、高さを調節して下さい。

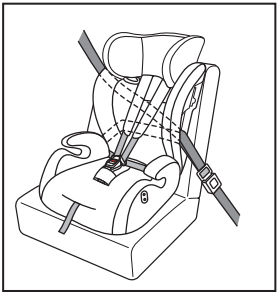
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

●車両シートベルトを取り付ける

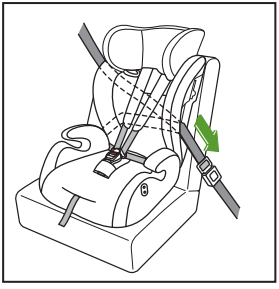


車両シートベルトをゆっくりと引き出しシートベルト通し穴に通します。

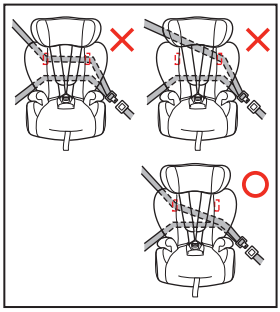
⚠ 警告: このチャイルドシートを2点式車両ベルトで取り付けないでください。



本体とシートカバーの間にねじれのないよう通します。

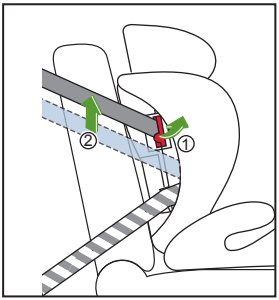


車両シートベルトの差込タングをバックルへカチッと音が聞こえるまで差し込みます。

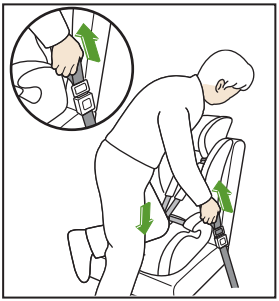


⚠ 注意：本書の指示に従ったベルトルートで取り付けてください。
不正確な通し方をした場合本来の機能を果たさずに危険を招くおそれがあります。

●ロックオフデバイスに車両シートベルト肩側を取り付ける。

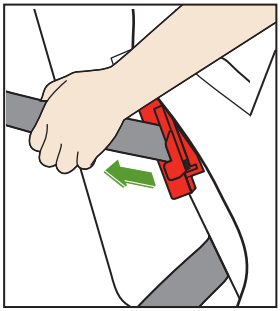


①車両バックルの反対側のロックオフデバイスを開く。
②ロックオフデバイスの隙間の上までシートベルト肩側をはさみ込み、ロックオフデバイスを押し込み閉める。



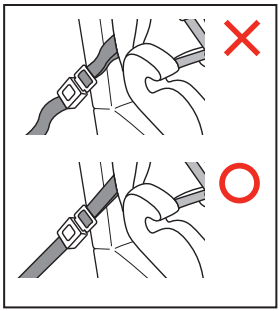
③座面クッションの奥にひざを乗せて体重をかけ、車両の座席に沈み込ませながら、シートベルト肩側のバックル付近を上へ引っ張る

RECARO
ホームページ
ダウンロード版



④車両バックル上の、シートベルト肩側を上に強く引き、シートベルト腰側のたるみを取る。
⑤もう一方の手でロックオフデバイスのシートベルト肩側を、矢印方向へ強く引っ張ってください。
⑥もう一度ロックオフデバイスを軽く押し込み閉めてください。

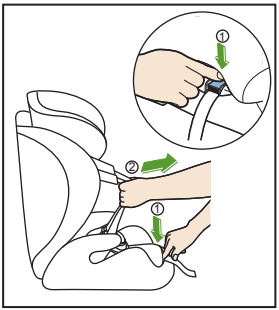
⚠ 注意：ロックオフデバイスは自動で閉まりますが、シートベルト肩側をしっかり取り付けるために、最後に軽く押し込んで閉めます。



⚠ 注意：緩みがないようしっかりとシートベルトを締めて下さい。
車両バックルがアームレストや本製品の側面と干渉しないよう注意してください。
※アームレストを持ち前後にゆすり、座面が大きく動かないことを確認してください。

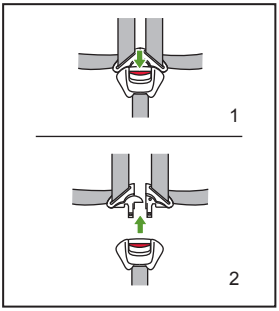
構造上、座面クッションが上下左右に動く場合がありますが、使用上問題はありません。

お子さまの座らせ方



シートカバー下にある①アジャスタボタンを押します。同時にもう片方の手で②肩ベルトを引っ張り出します。

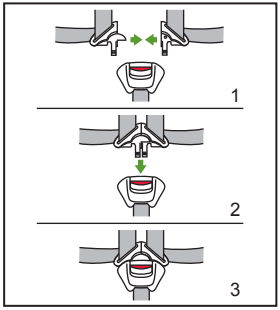
⚠ 注意：肩ベルトを引き出す際は左右の肩ベルトのみを前方へ引っ張って下さい。肩ベルトパッドを引っ張っても肩ベルトは引き出せません。



バックルの赤いボタンを押して、差込タングを外します。
※バックルのボタンはお子さまの力で外れにくいよう、固くしてあります。

お子さまを深く座らせ、お子さまの腕を肩ベルトに通します。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版



左右の差込タングを組合せて、バックルに差し込みます。
この時カチッと音がするまで差し込んでください。

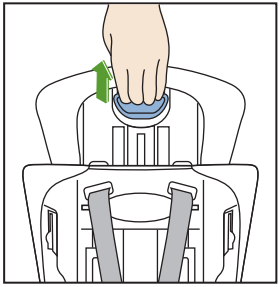
①腰ベルトは腰部に密着させ、腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにしてください。
②肩ベルトは肩の中央にかかるようにしてください。
③アジャスタベルトを手前に引き、左右の肩ベルト・腰ベルトを体にフィットさせてください。

肩ベルトとお子さまの間に1本の指が入るくらいが適切な長さです。

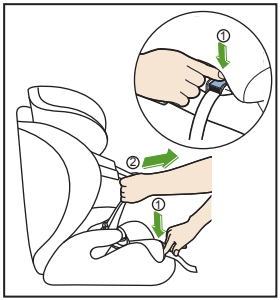
⚠ 注意 : 肩ベルト・腰ベルトにねじれやたるみがないことを確かめてください。

ジュニアシートモード（15kg以上～36kg以下のお子さま）

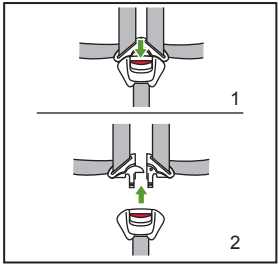
●モード変更の方法



①チャイルドシートモードの最も高いポジションまで
ヘッドサポートを引き上げます。

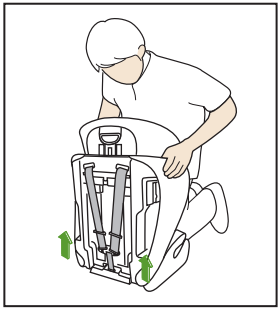


②アジャスタボタンを押し、同時にもう片方の手で
肩ベルトを引っ張り出します。

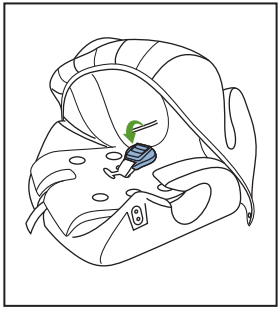


③バックルの赤いボタンを押して差込タングを
外します。

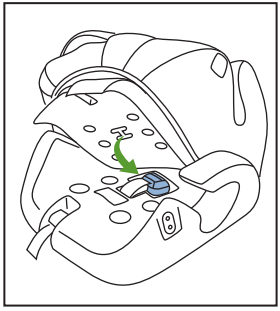
RECARO
ホームページ
ダウンロード版



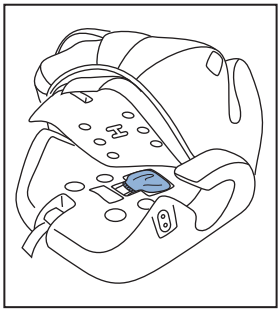
④座面クッションから背もたれを取り外します。
※左右片側ずつ交互に引き上げると外しやすくなります。



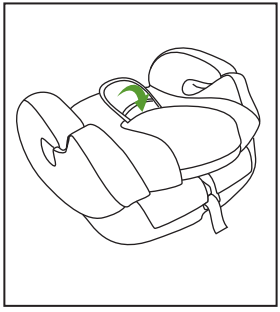
⑤座面カバーの後ろ2ヶ所のスナップボタンを外し、座面カバーをめくりバックルを抜き取ります。



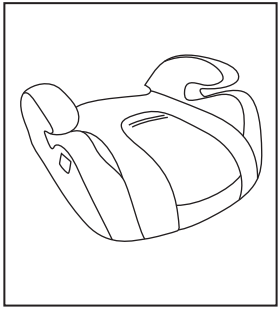
⑥ウレタンからバックルを抜きとり、取り外します。



⑦バックル収納袋をバックルに被せ、収納スペースに戻します。

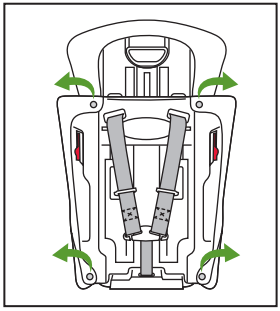


⑧ウレタンを元の位置に戻します。
⑨股パッドを座面カバーの内側に折り込みます。

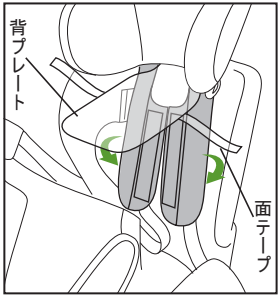


⑩座面カバーを元に戻します。

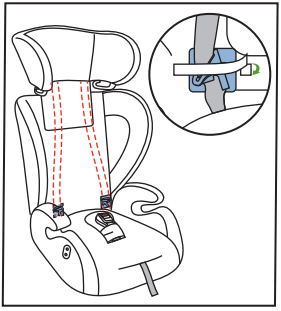
RECARO
ホームページ
ダウンロード版



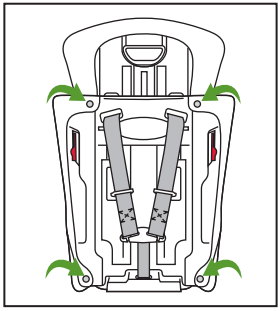
⑪背もたれ後ろ4か所のスナップボタンを外し、背もたれから、カバーを外します。



⑫左右の肩ベルトパッドを開き、肩ベルトとともに背プレートの裏へ回します。
次に、肩パッドと肩ベルトを背プレート裏の面テープで固定します。

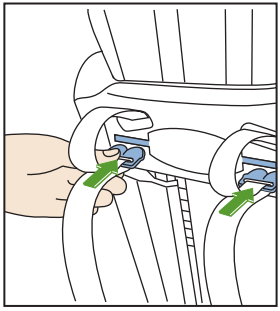


⑬背もたれ下部、左右の収納スペースへ差込タングを入れ、面テープで固定します。



⑭背もたれカバーを元に戻し、スナップボタンを4か所留めます。

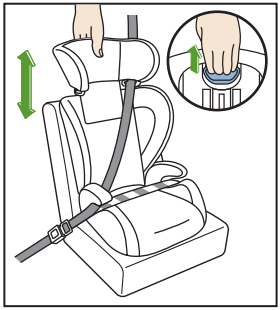
⑮背もたれフックを座面クッションに差し込みます。
※左右片側ずつ交互に押すと差し込みやすくなります。



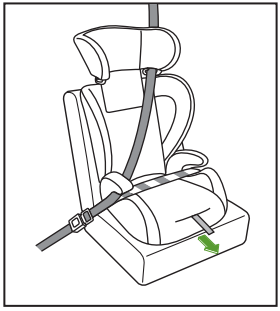
⑯解除クリップを高さ制限スイッチへ左右とも差し込みます。

⚠ 注意：ジュニアシートモードではヘッドサポートの高さを下から 3〜7 段目で使用します。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版



⑰ヘッドサポート調節レバーを引き上げ、ベルトガイドがお子さまの肩のすぐ上の位置にくるよう、高さを調節します。



⑱アジャスタベルトを引き、肩ベルト、腰ベルトのゆるみ・たるみを取ります。

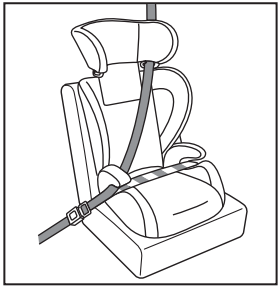
⚠ 警告：ゆるみ・たるみは必ず取ってください。お子さまの身体への違和感や身体へのまきつき事故の原因となります。

座席の準備

●本製品をしっかり固定させるために、車の座席を調節します。
①座席のヘッドレストが取りはずせる場合は取りはずしてください。
②車両シートベルト取り出し口の高さが調節できる場合は、最上段に上げてください。
③本製品は前向きに置いてください。
④本製品と車の座席背もたれとの間にすきまがなくなるように調節してください。
●車の座席背もたれがリクライニングできない場合は、本製品の背もたれの角度を調節し、車の座席背もたれとのすきまをなくしてください。

⚠ 注意：本製品のリクライニングは約10度の範囲で可動します。それ以上無理に倒すと破損する恐れがありますので絶対におやめください。

●車両への取付方法



①本製品を車両の座席に置き、車両シートベルト肩側を引き出して、ベルトガイドに通します。
②シートベルト腰側を左右のアームレスト下側に通します。
③車両の差込タングをカチッと音が聞こえるまでバックルへ差し込みます。

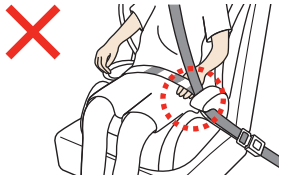
●お子さまの座らせ方

車両の差込タングをいったんはずし、お子さまを深く座らせ、車両シートベルト肩側を引き出してカチッと音がするまで差込タングをバックルに差し込みます。

⚠ 注意：シートベルト腰側は必ず腰部に密着させ、腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにしてください。

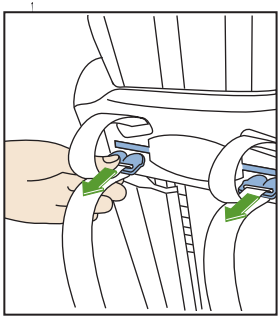
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

⚠注意：お子さまの腕は必ず車両シートベルトの上になるようにしてください。



⚠注意：ベルトガイドは肩のすぐ上の高さになるように調節し、車両シートベルトをお子さまの身体に合わせてください。

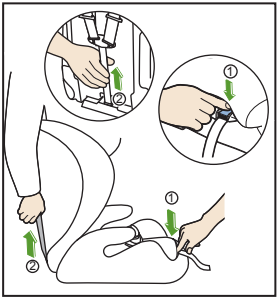
●チャイルドシートモードへの戻し方



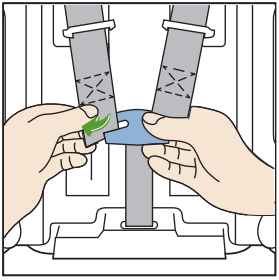
モード変更の逆の手順でチャイルドシートモードへ戻してください。
ヘッドサポートをジュニアシートモードの最も低いポジションまで下げ、解除クリップを引っ張り制限スイッチのスロットから取り外します。
この作業により、チャイルドシートモードでのヘッドサポート調節が可能になります。

ブースターシートモード（22kg以上～36kg以下のお子さま）

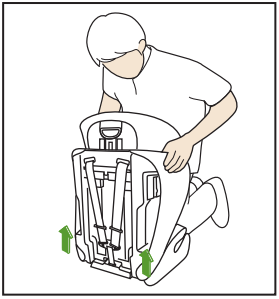
●モード変更の方法



①アジャスタボタンを押しながら肩ベルトをゆるめます。

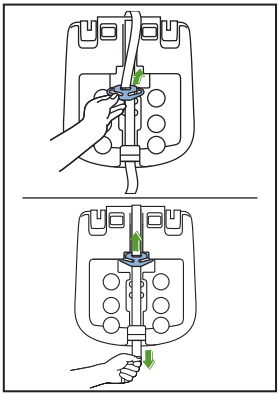


②スプリッタプレートから肩ベルトを外します。
③腰ベルトのスナップボタンを座面クッション裏側から取り外します。



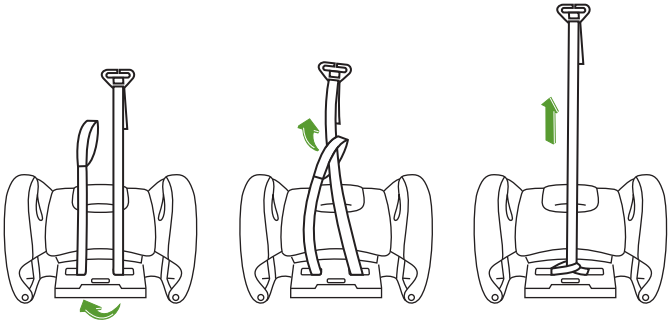
④座面クッションから背もたれを取り外します。
※左右片側ずつ交互に引き上げると外しやすくなります。

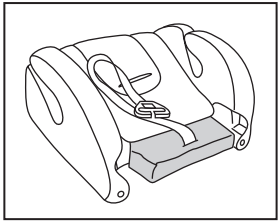
RECARO
ホームページ
ダウンロード版



⑤スプリッタプレートを座面クッション裏面のスロットに差し込み、アジャスタストラップを引き、締め上げ保管します。

⑥肩ベルトストラップを下図のように通し穴へねじれのないように通します。





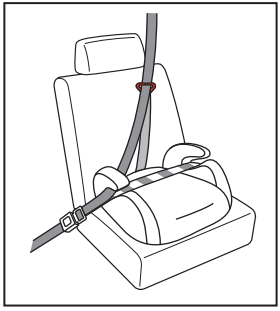
⑦保護カバーのスリットへ肩ベルトストラップを通し、ジョイント部にかぶせます。

座席の準備

●本製品をしっかり固定させるために、車の座席を調節します。
①座席のヘッドレストを取り外している場合は取り付けてください。
②車両シートベルト取り出し口の高さが調節できる場合は、最上段に上げてください。
③本製品は前向きに置いてください。
④本製品と車の座席背もたれとの間にすきまがなくなるように調節してください。

⚠注意：車両の座席背もたれがリクライニングできる場合、立てた状態（約5°から15°の範囲）で使用してください。
倒しすぎた状態で使用すると、お子さまの身体が車両シートベルトからすり抜けたり、首にかかったりする恐れがあり危険です。

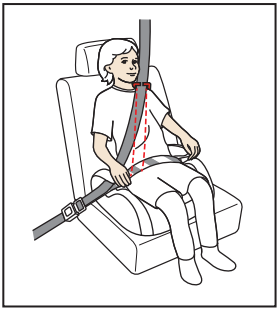
●車両への取付方法



①座面クッションを車両の座席に置き、車両シートベルト肩側を引き出して、肩ベルトストラップにシートベルト肩側を通します。
②シートベルト腰側を左右のアームレスト下側に通します。
③車両の差込タングをカチッと音が聞こえるまでバックルへ差し込みます。

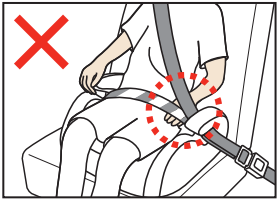
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

●お子さまの座らせ方



車両の差込タングをいったんはずし、お子さまを深く座らせ、車両シートベルト肩側を引き出してカチッと音がするまで差込タングをバックルに差し込みます。

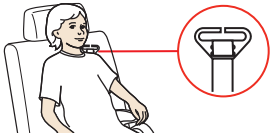
⚠注意：シートベルト腰側は必ず腰部に密着させ、腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにしてください。



⚠注意：お子さまの腕は必ず車両シートベルトの上になるようにしてください。

●肩ベルトストラップの調節の仕方

お子さまを深く座らせ、肩の高さに合わせて肩ベルトストラップの長さを調節します。



長くする場合

短くする場合

ベルトの通し方

ベルトが外れてしまった場合は、図のようにベルトを通す

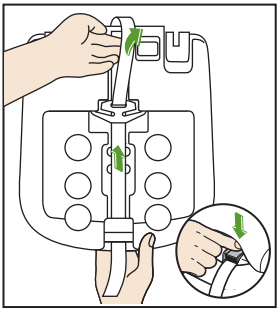
⚠注意：肩ベルトストラップは肩のすぐ上の高さになるように調節し、車両シートベルトをお子さまの身体に合わせてください。

⚠注意：肩ベルトストラップは、車両シートベルト肩側がお子さまの正しい肩の位置にくるよう調節するものです。お子さまが成長し、肩ベルトストラップが低くなったときには長さを再度調節してください。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

●ジュニアシートモードへの戻し方

モード変更の方法の逆の手順でジュニアシートモードへ戻して下さい。



スプリッタプレートをスロットから取り外す際はアジャスタボタンを押してベルトをゆるめます。

お手入れのしかた

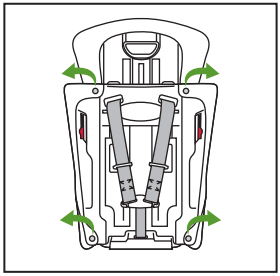
●シートカバーなど縫製品を洗濯する際には以下の点にご注意ください。

・液温は30℃までとし、手洗いして下さい。
・塩素系漂白剤は使わないでください。
・アイロンを掛ける場合は低温で行ってください。
・ドライクリーニングはしないでください。
・強く絞るとしわが残る事があります。
・陰干ししてください。
・色落ちする場合がありますので、他のものと一緒に洗濯しないでください。

●本体ベルトのお手入れの仕方

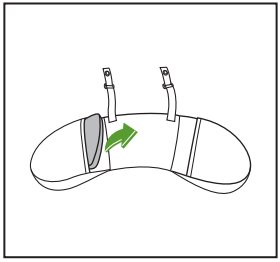
通常は固く絞った布で水拭きしてください。
汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水拭きし、陰干ししてください。

背もたれカバーの外しかた



後ろ4か所のスナップボタンを外し、肩ベルトと背もたれの間から取り出します。

インナーパッドカバーの外しかた

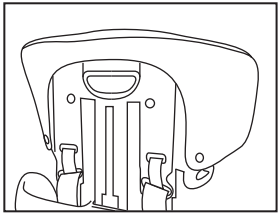


後ろ2か所のスナップボタンを外し、中に入っているウレタンを左右とも抜き取ります。
※ウレタンは洗濯できません。
※元に戻すときは、カバーの形に合うよう注意して挿入してください。
※元に戻すときは、ヘッドサポートのウレタンと間違わないよう注意してください。

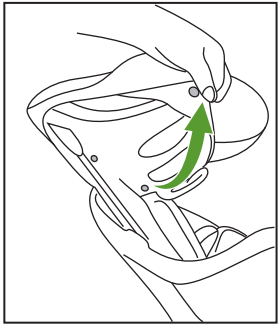
RECARO
ホームページ
ダウンロード版

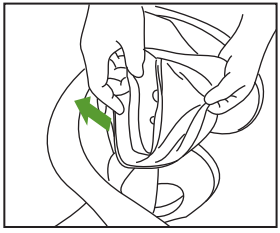
ヘッドサポートカバーの外しかた

①肩ベルトパッドのスナップボタンを外し、肩ベルトを取り外します。

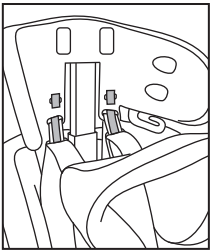


②後ろ2か所のスナップボタンを外し、カバーを本体から抜きます。

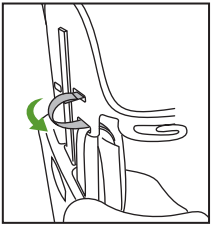


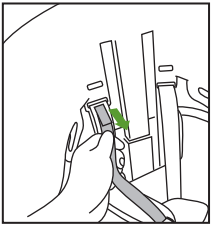


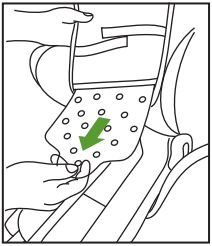
③ヘッドサポートカバーの中のウレタンを左右とも取り外します。
※ウレタンは洗濯できません。
※元に戻すときはカバーの形に合うよう注意して挿入してください。



④肩ベルトパッドの上部から出ているベルトを左の図のように本体から左右ともに取り外します。



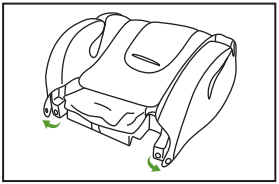




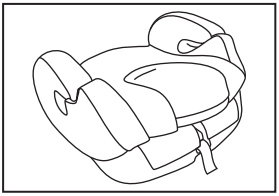
⑤背プレートをカバーから抜きとってください。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

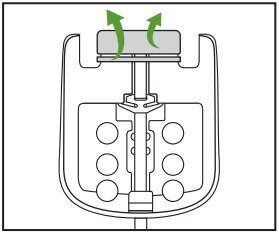
座面クッションカバーの外しかた



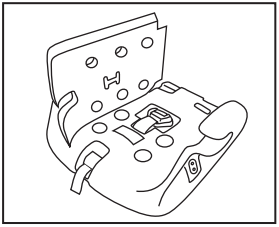
①後ろ2か所のスナップボタンを外してください。



②カバー前端をめくります。



③裏側のゴムループを外します。



④ウレタンは取り外してください。
※ウレタンは洗濯できません。

カバーを元に戻すときは、逆の手順で作業してください。

保管/廃棄のしかた

保管

本体：長期間使用しないときは、車から降ろし、直射日光が当たらず風通しの良い、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
取扱説明書：ご使用前に必ず本書を読み、十分ご理解の上、本体ヘッドサポートカバー内側のポケットに常に保管してください。
ウレタンについて：シートカバーなどの縫製品の裏側のウレタンに染料が付着することがありますが品質上問題なく安心してお使いいただけます。

廃棄

お住まいの各自治体の規定に従い処分、廃棄して下さい。
衝突事故や製品を落下させたときなど、1度でも強い衝撃を受けたチャイルドシートは、外見上の破損がなくても絶対に使用しないでください。事故により処分する場合は、本製品が再利用されないようにシートカバーなどの縫製品をはずして、廃棄してください。

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

製品仕様

製品サイズ（mm）
カップホルダ未装着時 : W465 X D500 X H580～820

製品質量
カップホルダ・インナーパッド未装着時: 約6.3kg

材質
本　体　　・・・ポリエチレン
シートカバー　・・・表：ポリエステル
　　裏：ポリウレタン
カップホルダ　・・・ポリプロピレン

RECARO
ホーム41ジ
ダウンロード版

チャイルドシート保証書

レカロチャイルドセーフティ株式会社
〒532-0011 大阪市淀川区西中島 5-5-15
新大阪セントラルタワー 10F
レカロスタートコール　0800-919-1906

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社レカロスタートコールまたはご購入の販売店にご提示の上、お問い合わせください。
※本証書に所定事項が記入されていない場合は無効となり、保証を受けることができません。
必ずお買い求めの販売店で記入捺印を受けてください。（記入捺印の不可能な場合は、お買い求めの販売店発行の領収書または購入月日、店名を証明できるものを必ず貼っておいてください。）
その他不明な点についてのお問い合わせは、当社レカロスタートコールへご相談ください。
※本証書の再発行は致しませんので大切に保存してください。

保証規定

1. 保証期間内（ご購入日より1年間）に正常な使用状態において、万が一故障した場合には無料にて修理致します。
2. 保証期間内においても次の場合には有料での修理となります。
   A. 樹脂（プラスチック）部品の自然劣化による変色。
   B. 本体の縫製部品の汚れや損傷、色あせ等。
   C. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。
   D. ご購入後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
   E. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地変による故障および損傷。
   F. 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。
   G. 本証書のご提示がない場合。
   H. 一般家庭以外、業務用やレンタル等でご使用され故障した場合。
   I. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。
3. 一度ご使用になった製品は、原則的にお取り替えできません。
4. 衝突事故など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理はできません。
5. 必要部品の在庫がなくなった場合、修理ができないことがあります。
6. 故障内容によっては修理できません。
7. 本証書は、日本国内においてのみ有効です。海外からのサービスは致しかねます。
8. 修理期間中の代替製品はご用意できません。予めご了承ください。

ご購入日　　年　月　日　　保証期間　1年

お客様名　　様　　Tel.

ご住所

販売店名　　印　　Tel.

住所

（シリアルナンバーをご記入ください）

見本

Part-No.2014J1-0000001

RECARO
ホームページ
ダウンロード版

発売元 : レカロチャイルドセーフティ株式会社
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー10F
製造元 : RECARO Child Safety GmbH & Co.KG
レカロ スタートコール 0800-919-1906 (フリーコール)
info-jp@recaro-cs.com

version 20141211